



S-Net項目一覧

	項目表示名	項目型	入力制限	必須項目	値	GBIF公開項目
システム管理情報						
1	管理ID	自動採番型	8	○	システム管理用項目。入力・編集は不要です。	
2	データセット管理番号	文字型	8	○	システム管理用項目。入力・編集は不要です。	
3	グローバルユニーク番号	文字型			システム管理用項目。入力・編集は不要です。	occurrenceID
4	旧システム登録日時	文字型			システム管理用項目。入力・編集は不要です。	
5	旧システム最終更新日時	文字型			システム管理用項目。入力・編集は不要です。	
6	GBIF公開フラグ	コード型	公開/非公開	○		
7	ジャパンサーチ公開フラグ	コード型	公開/非公開	○		
基本情報						
8	レコード種別	コード型		○	PreservedSpecimen、FossilSpecimen、LivingSpecimen、HumanObservation、MaterialSampleから選択	basisOfRecord
9	機関コード	辞書型		○	検索から自動入力	institutionCode
10	機関名	辞書型		○	検索から自動入力	
11	機関名（日本語）	辞書型		○	検索から自動入力	
12	コレクションコード	文字型		○	標本のコレクションコード（例：VS、F、AL、I-L）。コレクションコードが未設定の機関では、機関コードを入れる	collectionCode
13	カタログ番号	文字型・半	20	○	標本番号（例：153801、A1 0027）	catalogNumber
オカレンス情報						
14	採集者番号	文字型・半			採集者によるオリジナルの標本番号	recordNumber
15	オカレンス備考	文字型			標本等に関する補足説明（例：found dead on the road）	occurrenceRemarks
16	オカレンス備考（日本語）	文字型			標本等に関する補足説明（例：路上轢死体）	
17	性別	文字型・半			例：male, female	sex
18	性別（日本語）	文字型			例：オス、メス、♂、♀	
19	生活型・世代型	文字型・半			個体のライフステージ（例：juvenile, adult, sporophyte）	lifeStage
20	生活型・世代型（日本語）	文字型			例：幼虫、成虫、孢子体	
21	成熟状況	文字型・半			例：pregnant, in bloom, fruit-bearing	reproductiveCondition
22	成熟状況（日本語）	文字型			例：妊娠中、開花中、結実中	
23	行動	文字型・半			採集時の個体の振る舞い（例：roosting, foraging, running）	behavior
24	行動（日本語）	文字型			例：ねぐらに滞在, 摂食中, 走っていた	
25	生息環境	文字型・半			例：oak savanna, pre-cordilleran steppe	habitat
26	生息環境（日本語）	文字型			例：ブナ林、海岸林	
27	個体群成立過程	文字型・半			例：native, introduced, invasive, naturalised, managed	establishmentMeans
28	個体群成立過程（日本語）	文字型			例：土着、外来、侵略的外来、帰化、栽培、植栽	
29	処理・保存情報	文字型・半			例：fossil, cast, skin, spirit collection	preparations
30	処理・保存情報（日本語）	文字型			例：化石、皮革、骨格、液浸	
31	カタログ旧番号・別番号	文字型・半			標本番号をつけ直す場合、以前の標本番号	otherCatalogNumbers
32	画像への外部リンク	URLのみ			ウェブ公開されている当該標本の画像自体へのリンク（URL）。直接リンク可能な場合のみ入力	associatedMedia



	項目表示名	項目型	入力制限	必須項目	値	GBIF公開項目
33	参照リンク	URLのみ			ウェブ公開されている当該標本情報の英語ページへのリンク (URL)	references
34	参照リンク (日本語)	URLのみ			ウェブ公開されている当該標本情報の日本語ページへのリンク (URL)	
35	文献	文字型			当該標本に関する文献などの外国語資料 (当該種に関するものではない)	associatedReferences
36	文献 (日本語)	文字型			当該標本に関する文献などの日本語資料 (当該種に関するものではない)	
37	塩基配列	文字型・半			DNAシークエンスのDDBJ等へのアクセッション番号	associatedSequences
38	関連分類群 (ホスト情報等)	文字型			寄主や共生パートナーなどに関する情報 (例: <i>Fagus crenata</i>)	associatedTaxa
39	関連分類群 (ホスト情報等) (日本語)	文字型			寄主や共生パートナーなどに関する情報 (例: ブナ)	
40	過去の同定結果	文字型			過去の同定による学名。標本ラベルに書かれている学名が現在の学名と異なる場合などに記入	previousIdentifications
41	過去の同定結果 (日本語)	文字型			過去の同定による和名。標本ラベルに書かれている和名が現在の和名と異なる場合などに記入	
42	サンプリング方法	文字型			例: UV light trap, mist net	samplingProtocol
43	サンプリング方法 (日本語)	文字型			例: UVライトトラップ、マレーズトラップ	
44	記録年月日 (始め)	あいまい日付	8		記録年月日 (始め) をYYYYMMDD形式の8桁で指定 (例: 20140501)。不明な箇所は**で埋めて8桁に (例: 196708**)。ただし、年が不明の場合は月日も*に (例: *****)、月が不明の場合は日も*に (例: 1924****)。採集期間が1日だけの場合、記録年月日 (始め) に入れる	eventDate
45	記録年月日 (終わり)	あいまい日付	8		記録年月日 (終わり) をYYYYMMDD形式の8桁で指定 (例: 20140531)。不明な箇所は**で埋めて8桁に (例: 196708**)。ただし、年が不明の場合は月日も*に (例: *****)、月が不明の場合は日も*に (例: 1924****)	
46	記録年月日オリジナル表記	文字型			記録年月日をラベルに書いてある通りに書き下したものの (例: 明治26年1月23日、1926年12月、Feb 30, 1906、7.vii.1964)	verbatimEventDate
47	記録年月日に関する備考	文字型			記録年月日に関するコメント・特定方法等 (例: after the recent rains the river is nearly at flood stage)	eventRemarks
48	記録年月日に関する備考 (日本語)	文字型			記録年月日に関するコメント・特定方法等 (例: 宅地造成に先立って調査した)	
位置情報						
49	大陸	文字型・半			例: Africa, Antarctica, Asia, Oceania	continent
50	大陸 (日本語)	文字型			例: アフリカ、南極、アジア、オセアニア	
51	水域	文字型			例: Indian Ocean, Baltic Sea, Hudson River	waterBody
52	水域 (日本語)	文字型			例: インド洋、バルト海、ハドソン川	
53	島群	文字型			例: Alexander Archipelago	islandGroup
54	島群 (日本語)	文字型			例: アレキサンダー諸島	
55	島	文字型			例: Isla Victoria	island
56	島 (日本語)	文字型			例: ビクトリア島	



	項目表示名	項目型	入力制限	必須項目	値	GBIF公開項目
57	国	文字型		○	例：Japan 公海上や採集国が不明の場合は「-（半角ハイフン）」を入力。	country
58	国（日本語）	文字型		○	例：日本 公海上や採集国が不明の場合は「-（半角ハイフン）」を入力。	
59	国地域コード	文字型・半	2		国名のID。日本はJP。ISO 3166-1 alpha-2 country codes (https://www.iso.org/iso/country_codes) に従うことが推奨される	
60	都道府県	文字型			例：Tokyo, Ibaraki, Kyotoのように、複数都道府県をまたぐ場合は「/（半角スラッシュ）」で区切って指定。 例：Yamanashi/Kanagawa	stateProvince
61	都道府県（日本語）	文字型			例：東京都、茨城県、京都府のように、複数都道府県をまたぐ場合は「/（全角スラッシュ）」で区切って指定 例：山梨県／神奈川県	
62	郡・市区町村	文字型			例：Saitama	county
63	郡・市区町村（日本語）	文字型			例：さいたま市	
64	詳細地名	文字型				locality
65	詳細地名（日本語）	文字型			例：南区辻一丁目	
66	地名オリジナル表記	文字型			地名のラベル表記をそのまま書き下したもの（例：浦和市辻町一丁目（合併前の旧住所）、武蔵国）	verbatimLocality
67	最低海拔	数値型			メートル単位の数値（例：200, 2.25）。海拔に範囲がない場合、最低海拔だけに入れるか、最低海拔と最高海拔の両方に同じ値を入れる	minimumElevationInMeters
68	最高海拔	数値型			メートル単位の数値（例：400, 10.2）。最低海拔≦最高海拔となること	maximumElevationInMeters
69	最浅水深	数値型			メートル単位の数値（例：10, 1.5）。-（マイナス）は付けない。水深に範囲がない場合、最浅水深だけを入れるか、最浅水深と最深水深に同じ値を入れる	minimumDepthInMeters
70	最深水深	数値型			メートル単位の数値（例：20, 4.22）。-（マイナス）は付けない。最浅水深≦最深水深となること	maximumDepthInMeters
71	メッシュコード	文字型・半	8		二次あるいは三次メッシュコード（ハイフンを除いて表記）（例：544020, 54402078）	
72	緯度（十進数表記）	数値型	20		正の値は北半球（北緯）、負の値は南半球（南緯）。-90以上、90以下。度+分/60+秒/3600で求められる。日本の場合、およそ20-46の範囲	decimalLatitude
73	経度（十進数表記）	数値型	20		正の値は東半球（東経）、負の値は西半球（西経）。-180以上、180以下。度+分/60+秒/3600で求められる。日本の場合、およそ123-154の範囲	decimalLongitude
74	測地系	文字型			例：WGS84、EPSG:4326、Tokyo、Tokyo Datum。緯度・経度が旧測地系（日本測地系）の場合はTokyoまたはTokyo Datumを指定	geodeticDatum
75	緯度経度誤差半径	数値型			緯度経度の誤差。誤差を中心からの円の大きさで表した時の半径（m）。地名やメッシュコードより推定した場合は地図上の誤差、GPSで測定した場合は機器の精度を用いて指定	coordinateUncertaintyInMeters
76	緯度経度特定に関する備考	文字型			標本採集地、観測地やその測定方法に関する補足説明（例：assumed distance by road（Hwy. 101））	georeferenceRemarks
77	緯度経度特定に関する備考（日本語）	文字型			標本採集地、観測地やその測定方法に関する補足説明（例：国道の位置から推定；オンライン地図を利用して推定；メッシュコードより推定；GPSにて測定）	
78	非公開情報に関する備考	文字型			公開制限している情報に関する追記（例：location information not given for endangered species）	informationWithheld
79	非公開情報に関する備考（日本語）	文字型			公開制限している情報に関する追記（例：絶滅危惧種につき地名非表示；採集地保護のため地名非表示）	



	項目表示名	項目型	入力制限	必須項目	値	GBIF公開項目
80	位置情報に関する備考	文字型			例：Under water since 2005	locationRemarks
81	位置情報に関する備考（日本語）	文字型			例：2005に水没	
82	緯度経度の入力有無	コード型		○	あり・なし	
分類情報						
83	タイプ標本種別	文字型・半	20		Allolectotype, Alloneotype, Allotype, Cotype, Epitype, Exepitype, Exholotype, Exisotype, Exlectotype, Exneotype, Exparatype, Exsyntype, Exttype, Hapantotype, Holotype, Iconotype, Isolectotype, Isoneotype, Isosyntype, Isotype, Lectotype, Neotype, Notatype, OriginalMaterial, Paralectotype, Paraneotype, Paratype, Plastoholotype, Plastoisotype, Plastolectotype, Plastoneotype, Plastoparatype, Plastosyntype, Plastotype, Secondarytype, Supplementarytype, Syntype, Topotype, Typeのいずれか。大文字・小文字を区別して正確に入力	typeStatus
84	タクソンID	文字型・半			当面使用しない	
85	学名	文字型		○	該当標本の学名のフルスペル。属も不明の場合は、同定できた一番下の階級（目名、科名など）を書く（例：Aspergillus oryzae、Fagus sp.、Cornaceae、Coleoptera、Anas zonorhyncha x A. platyrhynchos）。雑種式は半角小文字のx（エックス）を使用	scientificName
86	界名（学名）	文字型・半	20	○	Viruses、Bacteria、Archaea、Protozoa、Chromista、Plantae、Fungi、Animaliaのいずれか。大文字・小文字を区別して正確に入力	kingdom
87	界名（日本語名）	文字型	20	○	ウイルス界、真正細菌界、古細菌界、原生生物界、クロミスタ界、植物界、菌界、動物界のいずれか。全角文字で正確に入力	
88	門名（学名）	文字型・半				phylum
89	門名（日本語名）	文字型				
90	綱名（学名）	文字型・半				class
91	綱名（日本語名）	文字型				
92	目名（学名）	文字型・半				order
93	目名（日本語名）	文字型				
94	科名（学名）	文字型				family
95	科名（日本語名）	文字型				
96	属名（学名）	文字型				genus
97	属名（日本語名）	文字型				
98	亜属名（学名）	文字型				subgenus
99	亜属名（日本語名）	文字型				
100	種小名	文字型				specificEpithet
101	亜種以下のタクソン	文字型			亜種、変種、品種などの学名。ランク自体（subspecies, variety等）は「分類群ランク」に書く。複数ある場合には最も下位のランクを書く	infraspecificEpithet
102	分類群ランク	文字型			学名（Scientific Name）に入力された分類群名の分類ランク（例：family, species, variety）	taxonRank
103	学名の著者	文字型			学名の著者	scientificNameAuthorship



	項目表示名	項目型	入力制限	必須項目	値	GBIF公開項目
104	和名	文字型			標準和名をひとつだけ示す（例：ベニテングタケ、ナナホシキンカメムシ、イヌブナ、カルガモ×マガモ）。雑種式は全角の×（掛け算記号）を使用	vernacularName
105	同定に関する補足情報	文字型			未同定の場合、近縁種等の情報を書く（例：cf. <i>Homona magnanima</i> ）	identificationQualifier
106	同定に関する補足情報（日本語）	文字型			未同定の場合、近縁種等の情報を書く（例：チャハマキに近縁な別種）	
107	分類群に関する備考	文字型			生物分類名に関する補足情報（例：this name is a misspelling in common use）	taxonRemarks
108	分類群に関する備考（日本語）	文字型			生物分類名に関する補足情報（例：広く使われている誤った綴りの学名）	
参考情報						
109	備考	文字型				
古生物情報						
110	上限の推定年代（累代・累界レベル）	文字型・半			例：Phanerozoic, Proterozoic	earliestEonOrLowestEonothem
111	上限の推定年代（累代・累界レベル）（日本語）	文字型			例：顕生代、原生代	
112	下限の推定年代（累代・累界レベル）	文字型・半			例：Phanerozoic, Proterozoic	latestEonOrHighestEonothem
113	下限の推定年代（累代・累界レベル）（日本語）	文字型			例：顕生代、原生代	
114	上限の推定年代（代・界レベル）	文字型・半			例：Cenozoic, Mesozoic	earliestEraOrLowestErathem
115	上限の推定年代（代・界レベル）（日本語）	文字型			例：新生代、中生代	
116	下限の推定年代（代・界レベル）	文字型・半			例：Cenozoic, Mesozoic	latestEraOrHighestErathem
117	下限の推定年代（代・界レベル）（日本語）	文字型			例：新生代、中生代	
118	上限の推定年代（紀・系レベル）	文字型・半			例：Neogene, Tertiary, Quaternary	earliestPeriodOrLowestSystem
119	上限の推定年代（紀・系レベル）（日本語）	文字型			例：新第三紀、第三紀、第四紀	
120	下限の推定年代（紀・系レベル）	文字型・半			例：Neogene, Tertiary, Quaternary	latestPeriodOrHighestSystem
121	下限の推定年代（紀・系レベル）（日本語）	文字型			例：新第三紀、第三紀、第四紀	
122	上限の推定年代（世・統レベル）	文字型・半			例：Holocene, Pleistocene, Ibexian Series	earliestEpochOrLowestSeries
123	上限の推定年代（世・統レベル）（日本語）	文字型			例：完新世、更新世	
124	下限の推定年代（世・統レベル）	文字型・半			例：Holocene, Pleistocene, Ibexian Series	latestEpochOrHighestSeries
125	下限の推定年代（世・統レベル）（日本語）	文字型			例：完新世、更新世	
126	上限の推定年代（階・期レベル）	文字型・半			例：Atlantic, Boreal, Skullrockian	earliestAgeOrLowestStage
127	上限の推定年代（階・期レベル）（日本語）	文字型				



	項目表示名	項目型	入力制限	必須項目	値	GBIF公開項目
128	下限の推定年代 (階・期レベル)	文字型・半			例：Atlantic, Boreal, Skullrockian	latestAgeOrHighestStage
129	下限の推定年代 (階・期レベル) (日本語)	文字型				
130	生層序帯 (最下位)	文字型・半				lowestBiostratigraphicZone
131	生層序帯 (最下位) (日本語)	文字型				
132	生層序帯 (最上位)	文字型・半				highestBiostratigraphicZone
133	生層序帯 (最上位) (日本語)	文字型				
134	岩相層序名	文字型・半				lithostratigraphicTerms
135	岩相層序名 (日本語)	文字型				
136	層群	文字型・半				group
137	層群 (日本語)	文字型				
138	層	文字型・半			Ex.: Notch Peak Formation, House Limestone, Fillmore Formation	formation
139	層 (日本語)	文字型				
140	部層	文字型・半			Ex.: Lava Dam Member, Hellnmaria Member	member
141	部層 (日本語)	文字型				
142	単層	文字型・半				bed
143	単層 (日本語)	文字型				
命名情報						
144	オリジナルの学名	文字型			原記載での学名の綴り	originalNameUsage
145	原記載	文字型			原記載の文献情報 (例：Pearson O. P., and M. I. Christie. 1985. Historia Natural, 5 (37) : 388)	namePublishedIn
146	原記載出版年	文字型・半			例：1931、2018	namePublishedInYear
147	オリジナルの分類群ランク	文字型・半			原記載における学名の分類ランク (例：species, variety)	verbatimTaxonRank
148	命名規約	文字型・半			学名が基づいている命名規約 (例：ICN、ICZN)	nomenclaturalCode
149	分類学的ステータス	文字型・半			学名の分類学的解釈における扱い (例：accepted, heterotypic synonym, misapplied)	taxonomicStatus
150	命名規約上のステータス	文字型・半			学名の命名規約上の扱い (例：ambigua, illegitimum)	nomenclaturalStatus